

コロナ禍で始まった4年間の思い

皆さんは、豊里公民館をよく利用していますか。お役に立っているでしょうか。

さて、豊里公民館長をこの3月で交代するに当たり、多くの人にお世話になったこれまでの4年間、その中で感じたことについて、ペンを取らせていただきました。

意外77年の歴史

現在の豊里公民館は、平成22年（2010年）4月1日のオープンで、建物としては3代目に当たります。

初代の豊里公民館【写真①】は、昭和22年（1947年）12月、豊里町役場の東隣に、それまでの旧役場庁舎を利用する形で開館したそうです。今から77年も前のことです。しかも終戦からわずか2年後のこと。世の中はまだまだ大変なころだと考えると、当時の豊里町は、公民館に相当期待するものがあったよう想像します。

2代目の公民館は昭和49年（1974年）、現

在とほぼ同じ場所に建設。その後、市町村合併を経て登米市によ

早速広報の発行も

自宅で祖母のたんすを整理していたら、大切そうに折り畳まれ、色あせた印刷物がありました。見ると「とよさと」と大きなタイトル。「発行所 豊里町公民館 館長 酒井規」

【写真②】とありました。この酒井さんは、当時豊里町の助役でもあり、公民館長を兼務していました。今の館長との違いにがく然です。

発行は昭和27年（1952年）9月1日で、「第

【写真①】初代豊里公民館。左奥が役場庁舎

て今の公民館が建てられました。

16号／（毎月一回）と印刷されています。逆算すると創刊は前年の6月だと思われます。

公民館という新しい施設での新たな活動と同時に、多くの人に広く情報を伝えるという取り組みも始まったことに、また驚きです。紙面の大きさは新聞紙の約半分で、4ページ構成。今では見掛けなくなった更紙に、難しい漢字や歴史を感じる言い回しなど、文字

がびっしりです。第1面は「天皇陛下の御言葉」で始まり、婦人会会長・志賀さかへさんが、念願だった「皇居奉仕」を何とか実施できた思いについて、天皇陛下の前に並んだ写真とともにつづっています。

そして、私の祖母も同行した感動の連続を寄稿していました。そのため大切にしまっておいたのでしょうか。

用事がなくともいいんです

みんなで行こう公民館

戦後混乱の中から

再び公民館のことを話に戻します。

そもそも公民館は戦後の混乱期、当時の文部省公民教育課の寺中作雄課長らが中心となって作り上げた構想（最終ページに掲載）に基づく新たな施設です。

焼け野原となった日本の国土を憂い、戦争

を反省し、ともに力を合わせて平和な日本を築いていかなければならぬと、これでもかと言わんばかりに、実際に力強い表現で訴えられており、ともに相談したり勉強したりする教養施設（公民館）を造る必要性が、ひしひしと伝わってきます。



【写真②】昭和27年9月1日発行の公民館広報



忙しさが遠ざける

公民館は、こうして地域住民の心の拠り所として、仲間と集まって議論し合ったり、新しい物事の体験を通して教養を高めたり、まさに仲間づくりの重要な場所として、連日多くの人が足を運び、きっと夜遅くまで、話し声や笑い声がこだましていたのではないかと思います。

しかし時代は移り変わり、経済発展が加速度的に進むとともに、世の中の動きがリアルタイムで取得できる情報過密化社会の中、人々の要求に供給が追い付

コロナで気付いた

私が公民館長となつたのは令和2年4月です。新型コロナウイルス感染症対策のため、既に公民館はかつて経験したことのない「臨時休

館」という措置が始まりました。そしてこの措置は断続的に続いたほか、「自主事業中止」の措置も加わり、その規制期間は令和2



公民館で開催した「DIY教室」の1コマ。モノ作りを通してすぐに心はつながるものですね

が増えてきているという報道を耳にしますが、このコロナで気付かされたのは、友達や親しい人たちの人恋しさ、人との触れ合いの中から醸し出される、何気ない“安心感”への欲求であったように思っているのは、ただでしょ

住民が主役の拠点

新しい年の初め、能登半島を大地震が襲い、一瞬にして多くの人々の日常を奪ってしまいました。しかし、人々が助け合いながら、復旧作業を懸命に進める姿が報道されるたび、隣近所の人同士の結びつきの大切さとともに、安どのようなものも感じさせられました。

前述したように、人口減少社会は、ずれ違

いの機会を作り出していますが、そうであればなおのこと、人と人

誰かのフレーズをまねれば、公民館は“住民の、住民による、住民のための場所”なのです。

随分長々と書き連ねてしまいましたが、あくまでも個人的な机上の思いであり、その辺は寛容な心で包んでください。そしてこれからも豊里公民館をよろしくお願いします。4年間大変ありがとうございました。

豊里公民館
館長 伊藤隆敏